

日本精神神経学会

「第5回精神科臨床における

多職種チームの活かし方」フォーラム



単剤化・低用量化における 多職種チームの役割

2018年2月24日(土) 10:00~16:30
金沢商工会議所

【第1部】

- 単剤化・低用量化への国の取り組み
山之内 芳雄 (国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所)
- 単剤化・低用量化の Good Practice (事例の提示) : 病院編
松原 三郎 (社会医療法人財団松原愛育会 松原病院)
- 単剤化・低用量化の Good Practice (事例の提示) : クリニック編
奥田 宏 (ひろメンタルクリニック)

【第2部-①】

- 看護の取り組み
坂上 章 (石川県立高松病院)
- 心理職の取り組み
北本 福美 (金沢医科大学 精神神経科学)
- 薬剤師の取り組み
坪内 清貴 (金沢大学附属病院 薬剤部)



参加費

医師 6,000 円
医療従事者 4,000 円
(医師以外)

※お弁当・飲み物付

【第2部-②】

- 作業療養士の取り組み
菊池 ゆひ (金沢大学医薬保健研究域保健学系
リハビリテーション科学領域)
- 栄養士の取り組み
柄沢 弘子 (医療法人恵松会 河渡病院)
- 精神保健福祉士の取り組み
棚瀬 好康 (医療法人社団医王会 医王ヶ丘病院)

【第3部】

- グループディスカッション
- 全体発表
- 総合討論
香山 明美 (公益社団法人 宮城県精神保健福祉協会
みやぎ心のケアセンター)
- 松田 公子 (医療法人静和会 浅井病院)



公益社団法人 日本精神神経学会
The Japanese Society of Psychiatry and Neurology

日本精神神経学会「第5回 精神科臨床における多職種チームの活かし方」フォーラム
～単剤化・低用量化における多職種チームの役割～
開催要項

<参加費> 医師 6,000円・医療従事者(医師以外) 4,000円(お弁当・飲み物付)
※事前にお振込が必要です。

<申込締切> 2018年2月5日(月)
※定員(80名)になり次第、締め切らせていただきます。

<会場> 金沢商工会議所 研修室1
(〒920-8639 金沢市尾山町9番13号)

<最寄り駅> ・JR金沢駅兼六園口(東口)からバス(3、8～10番乗場)にて約10分(南町・尾山神社バス停より徒歩2分)
・JR金沢駅兼六園口(東口)から車で5分、徒歩20分

<精神科専門医更新単位> 5単位(学会・機構共通)を予定

<お申込方法> 学会ホームページ「学術総会・各種研修会」よりお申込みいただくか、以下の申込書にご記入の上、FAXにてお送りください。



「第5回精神科臨床における多職種チームの活かし方」フォーラム 参加申込書
(FAX ⇒03-3814-2992)

- お名前 (※本学会員は会員番号もご記入ください)
- フリガナ
- ご勤務先
- 電話番号
- FAX 番号 (参加受付票をお送りしますので必ずご記載ください)
- 職種 精神科医師 精神科以外の医師 看護師 心理職 薬剤師 作業療養士
栄養士 精神保健福祉士 その他 ()
※医療従事者の方のみご参加いただけます。
- このフォーラムを知ったきっかけ
- ご連絡事項

<お申込の流れ>

①参加費を以下の口座までお振込ください。

みずほ銀行 本郷支店 (普通) 1707356 口座名義: シャ) ニホンセイシンケイガクカイ

※お振込をされる際に(会員の方)「F5」+「会員番号」+「お名前」、(非会員の方)「F5」+「お名前」をご記入ください。

病院名は入れないでください。(例) F599999 セイシタロウ、F5 セイシジロウ

※参加費については、キャンセルされても返金いたしかねますので、予めご了承ください。

②事務局にてご入金確認後、「参加受付票」をFAXいたします。

(お振込から7営業日を過ぎてもFAXが届かない場合はご連絡ください)

③参加受付票を当日受付にてご提示ください。

【お問い合わせ先】

公益社団法人 日本精神神経学会 精神科臨床における多職種チームの活かし方フォーラム事務局 (担当: 関・岡埜谷)

E-mail: tashokushu-forum@jspn.or.jp / TEL: 03-3814-2991